

	読むこと READING	聞くこと LISTENING	書くこと WRITING	話すこと SPEAKING
LEVEL 1 第1学年 前半	日常生活を話題とする平易な文章(散文、物語文、2000語レベル)であれば、70wpmの速度で大意を把握しながら読むことができる。	趣味やスポーツ、部活動などの身近なトピックに関する短い話を、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。日常生活の身近なトピックについての話を、ゆっくりはっきりと話されれば、場所や時間等の具体的な情報を聞きとることができる。自分自身や自分の家族・学校・地域などの身の回りの事柄に関連した句や表現を、ゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	簡単な語彙を用いて自分の身の回りのことについて、短い文章を書くことができる。	写真や絵、地図など視覚的補助を利用しながら、学校や身の回りの話題に関する自分の考えや意見を5文または50語以上で言うことができる。
LEVEL 2 第1学年 後半	平易な話題の文章(3000語レベル)であれば、80wpmの速度で、大意を把握しながら読むことができる。	買い物や外食などで必要とされる指示や説明を、はっきりと話されれば、理解することができる。5文程度の長さの短い話や会話を聞いて、話し手の意図や内容を理解できる。	辞書で調べた語彙を用いて、自分の身の回りのことや自分の意見などについて、複数の文を用いて文章を書くことができる。	自分の考えを事前に準備して、メモの助けがあれば、聞き手を混乱させないように、馴染みのある話題や自分に関心のある事柄について、即興で論理的に語るることができる。
LEVEL 3 第2学年 前半	社会問題を話題とする平易な文章(3500語レベル)を90wpmの速度で、その概要を把握しながら読むことができる。段落内には、主題文と指示文があることを理解し、その段落の主題を理解しながら読むことができる。	公共の乗り物や駅や空港の短い簡潔なアナウンスを、はっきりと放送されれば、理解することができる。学校の宿題、旅行の日程など明確で具体的な事実を、はっきりとなじみのある発音で指示されれば、要点を理解することができる。	辞書で語彙を調べれば、自分の身の回りの出来事や自分の意見や感想を整理して、等位接続詞や従属接続詞を用いた文(重文や複文)で文法的にほぼ間違いのないまとまりのある文章を書くことができる。	メモの助けがあれば、日常生活での出来事について説明したり、相手を混乱させないように用件を伝えたり、自分の考えを論理的に述べることができる。(例:遅刻や欠席の理由、旅行、自分の学校の紹介、道案内、買い物、伝言など)。
LEVEL 4 第2学年 後半	社会問題や科学を話題とする論説文(4000語レベル)を100wpmの速度で、その概要を把握しながら読むことができる。数段落の文章を、段落毎の主題と要旨をつかみながら読むことができる。	スポーツ・料理などの一連の行動を、はっきりと指示されれば、指示通りに行動することができる。料理、工作などの視覚補助のある作業の指示を、はっきりと話されれば、聞いて理解することができる。10文程度の長さのわかりやすい展開の話や会話を聞いて、大筋なら内容を理解できる。	既習の語彙を用いて、自分が経験したことや与えられたテーマに関して、ディスコースマーカを用いて文法的にほぼ間違いのないパラグラフ構成の整った論理的な文章を書くことができる。	使える語句や表現を繋いで、メモの助けがあれば、なじみのある話題について、英語で議論することができる。
LEVEL 5 第3学年 前半	文化、人間、哲学、心理、社会、環境、科学などの様々なテーマの論説文や物語文を、平易なもの(5000語レベル)であれば110wpmの速度で、その概要を把握しながら読むことができる。ディスコース・マーカを手がかりにして、前後関係を押さえて大意を把握することができる。	外国の行事や習慣などに関する説明の概要を、はっきりと話されれば、理解することができる。自分の周りで話されている少し長めの議論でも、はっきりとなじみのある発音であれば、その要点を理解することができる。	既習の語彙を用いて、自分にかわりのある環境や自分が聞いたり、読んだりしたさまざまなテーマに関して、ディスコースマーカを用いて文法的にほぼ間違いのないパラグラフ構成の整った論理的な文章を、複数の段落で書くことができる。	国際政治や社会問題など、世界のニュースで取り上げられるような話題に関するスピーチをキーワードを使って、論理的に英語で述べるができる。
LEVEL 6 第3学年 後半	抽象度の高い文章や学術的な文章でも、ある程度未知語を推測しながら概要をつかみ、作者の意図を考えに入れて、批判的に読み取ることができる。平易な論説文や物語文(6000語レベル)であれば、120wpmの速度で大意を読み取ることができる。また、広告文や新聞の見出しのような文章を探し読みやとばし読みすることができる。	天気予報や空港のアナウンスなど自然な速さの放送や録音を聞いて、自分に関心のある、具体的な情報の大部分を聞き取ることができる。日本で放送されているラジオやテレビの英語ニュース全般を聞いて、どのような内容が要点を理解することができる。ある程度の長さで複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、主題と詳細情報を区別しながら理解できる。	既習の語彙を用いて、自分の身の回りや社会で起きている出来事について、ディスコースマーカを用いて文法的にほぼ間違いのないパラグラフ構成の整った論理的な文章を、3~4段落構成で書くことができる。	日本国内のニュースで取り上げられる社会問題などに関するスピーチを英語で行い、質問にも即興で論理的に英語で答えることができる。